

高枝切りチェーンソー3

取扱説明書




この度は「高枝切りチェーンソー3」をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、本機の性能を十分にご理解の上、安全に正しくお使いくださるようお願い致します。

お読み終わった後もこの取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

なお、不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「使用者が死亡事故または重傷を負う可能性が差し迫って想定される」内容
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「使用者が死亡事故または重傷を負う可能性が想定される」内容
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が傷害を負う及び物的損害が発生する可能性が想定される」内容

電動工具共通の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 作業場は明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった暗い場所や狭い作業台は、事故の原因となります。
 - 強風の時や夜間や薄暗い場所での使用は危険です。昼間の明るい時間帯で作業してください。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 使用中は子どもや第三者を作業場に近づけないでください。
 - 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
4. 感電に注意してください。
 - 使用中に、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、エアコンの室外機、電子レンジ、冷蔵庫の外枠など）
 - 雨中で使用したり、雨上がりの湿気が多い所やぬれた場所で使用したりしないでください。
5. 電源コードの扱いに注意してください。
 - 電源プラグやコードは使用前に損傷や破損がないかよく点検をしてください。使用時は無理に引っ張ったり挟み込んだりしないでください。
 - 電源コードは熱・油・角のあるところで使用したりしないでください。電源プラグやコードが損傷したり、傷んだりしますと、感電、火災の恐れがあります。
6. 使用しない時は、適正な場所で保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。
 - 雨ざらしにしたり、極端に湿気が多い所や高温な場所で保管しないでください。



警告

7. 無理な作業を避けてください。

- 取扱説明書にある機能を超えた作業はしないでください。能力に見合う速さで効率的に作業をしてください。
- 小型仕様の電動工具やアタッチメントを、大型の電動工具で行なうような負荷のかかる作業に使用しないでください。

8. 作業に適した服装で行ってください。

- だぶだぶの衣服やネクタイ・ネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 安全保護具を使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。必要に応じて、ヘルメット、防じんマスク、防音保護具を併用してください。

10. 無理な体勢で作業しないでください。

- 足場の不安定な場所や、斜面などの無理な姿勢での作業は思わぬ事故になる恐れがあります。

11. 運転させたまま放置・移動させないでください。

- 本体を移動する際はスイッチに手がかからないよう注意し、不意な動作を避けてください。

12. 破損・故障・異常がないか確認のうえ、電源を入れてください。

- 使用前に本体の破損・部品の破損・締め付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか十分に確認してから使用してください。また、本体を誤って転倒、ぶつけた際も同様に確認してから使用ください。
- 故障・異常が発覚した際は、大変危険なためただちに使用をやめ、販売元もしくは製造元まで修理依頼をお申し付けください。

13. 本体・スイッチ・プラグの修理・改造をしないでください。

- スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
- 本製品は該当する安全規格に適合しています。改造されると火災や感電の恐れがあります。

14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 点検・調整・清掃する場合は電源を切り、プラグをコンセントから引き抜いてから作業を行ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従って確実に取り行ってください。
- 使用前に、調節に用いたレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。振動によって飛散し、怪我をする恐れがあります。

15. 電源・延長コードは必ず指定された電流・電圧で使用ください。

- 一般家庭用電源（AC100V）対応機です。電圧・電流を確認のうえ適正な延長コードをご使用ください。インバーターを内蔵しない発電機からの電源供給はしないでください。

16. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。インバーターを内蔵しない発電機からの電源供給はしないでください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

17. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている時、体調が優れない時、酒に酔っている時など、冷静な判断ができない状態にある場合は、使用しないでください。

「高枝切りチェーンソー3」安全上のご注意

●ここまでは電動工具共通の注意事項を記載しましたが、さらに「高枝切りチェーンソー3」として以下の安全上のご注意を守ってご使用ください。



警 告

1. 作業する個所に、電線管や水道管、ガス管などが無いことを、作業前に確かめてください。
2. 使用中、コードを切断しないように注意してください。万一切断したり破損した場合には直ちにプラグを電源から抜いてください。
3. 本製品は防爆構造になっておりません。ガソリン・シンナー・可燃性のガス・粉塵などの引火性の高いものの近くでは使用しないでください。
4. 電源プラグを抜き差しする際には、必ずスイッチをオフにし、動作が止まっていることを確認してから行ってください。また、使用中は、コードを不用意に抜かないよう注意してください。
5. 濡れた手で施行・組み立てしたり、電原プラグの抜き差しをしないでください。
6. スwitchを入れる前に、刃が塀や地面など、材料以外のものにあたっていないことを確認してください。
7. ガイドバーの先端部での切断はしないでください。
8. 使用中は、両手で確実に本体ハンドルを保持して作業してください。
 - ・機械が跳ね返り（キックバック）、事故の原因になります。
 - ・滑りやすい時は滑りにくいゴム手袋等を着用してください。
9. 梯子や木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。
10. 誤って落としたり、ぶついたりした時は、必ずよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、感電や誤作動の原因になります。
11. 指定の付属品をご使用ください。
12. チェーン刃は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
13. 作業直後のガイドバーや切り粉などは、高温になっていますので触れないでください。
14. ガイドバーやヘッド内部に飛び散った木屑はよく拭き取ってください。発火の原因となります。
15. 高所作業の時は、下に人がいないことをよく確認してください。
16. 使用中は、チェーン刃やガイドバーに手や顔などを近づけないでください。
17. 使用中、モーターから異音が生じたり、誤作動したりした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、販売店または弊社に点検・修理を依頼してください。
18. 使用しないときは、ガイドバーにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに保管してください。
19. 使用個所に石、釘などの異物が無いことを確かめてください。
 - ・刃が石などに当たると、跳ね返り、けがの原因になります。
20. 切断材料は、しっかり固定してください。また切り落とし材に十分注意してください。

基本仕様：

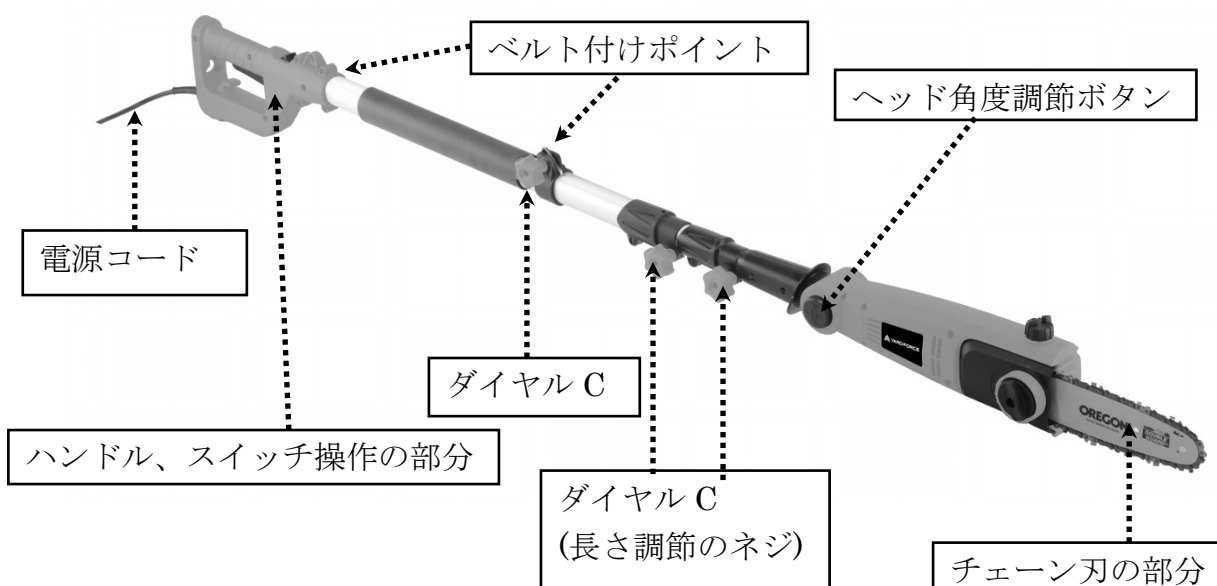
高枝切りチェーンソー 3	
電圧：	100V
電流：	7A
周波数：	50-60Hz
消費電力：	700W
全長：	約 1650~2800mm
重量：	本体約：3.0kg、刃部約：0.5kg
材質：	スチール、アルミ、樹脂、他

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

標準付属品



各部名称：

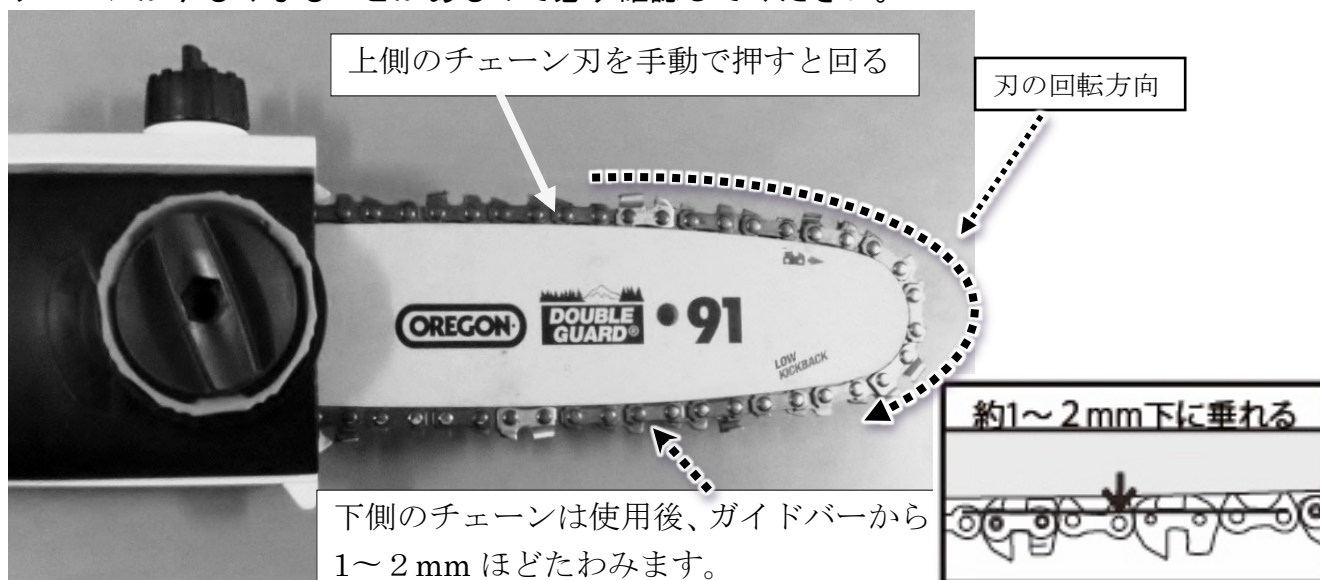


作業する前に

1, チェーンソーの取り扱い

張り具合確認方法：

ご使用前に、必ず張り具合を確認するようにしてください。
※お届けの製品のチェーンはすでにセッティング済みですが、輸送途中にチェーンがゆるくなることもあるので必ず確認してください。



使用前にガイドバーの下側のチェーンのゆるみがない場合、チェーンは正しく張られています。（使用後は熱で膨張して1~2mmたわみます）

上側のチェーンはぴったりですが、手で進行方向に押すと回転させることができます。チェーンがうまく回せない場合、歯車から外れている場合があります。また、チェーンを回して引っ掛かりがある場合はチェーンが破損している可能性がありますので新しいチェーンと交換してください。

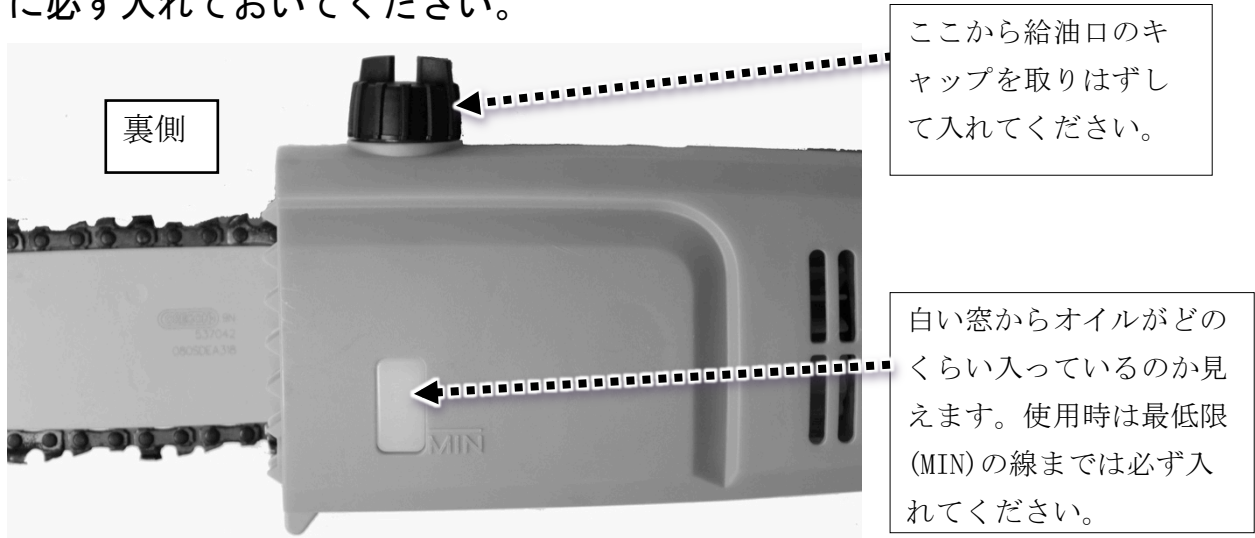
警告

- 1、チェーンがゆるい状態で作動させるとチェーンの脱落や破損の原因となります。破損したチェーンは張り状態が良い場合でも外れやすくなる場合があります。
- 2、チェーン刃の調整およびチェーン刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いて行ってください。
- 3、チェーンを素手で触らないでください。必ず手袋などを着用して行ってください。

チェーンのはめ直し、交換の必要がある場合はP10~14のチェーンの調整・交換方法を参照の上、調整し直してからご使用ください。

2、チェーンソーオイルの注入

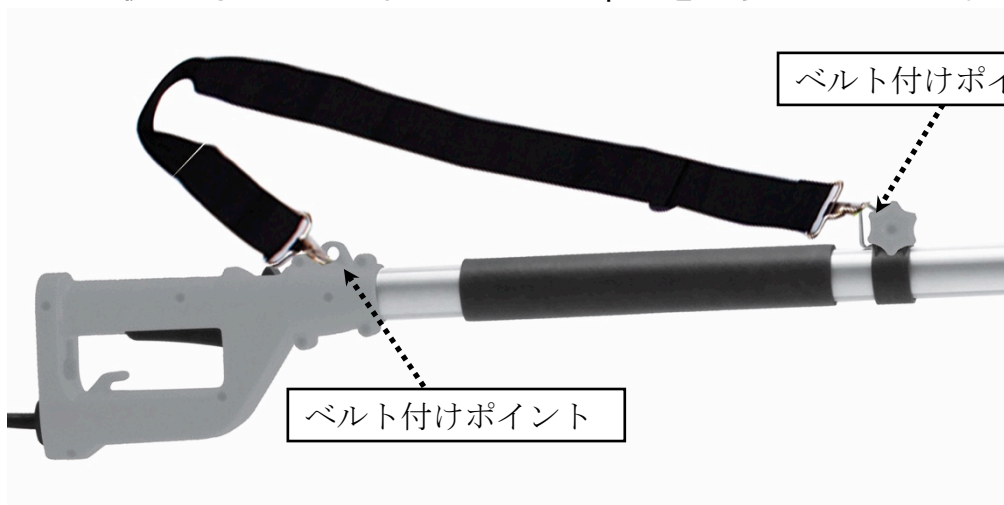
初めてお使いになる前には、本体付属のチェーンソーオイルをオイルタンクに必ず入れておいてください。



- チェーンソーオイルはチェーンソーを稼働させると自動的に給油されます。
 - オイル残量確認窓にてオイルタンク内のチェーンオイル量を確認し、なくなりましたらこまめに補充してください。
 - 付属のオイルがなくなりましたら、市販のチェーンソーオイルをご使用ください。
 - ゴミなどの混入したオイルおよび揮発性のオイルは絶対使用しないでください。
- ※使用後は、オイルタンク内のオイルを確認してください。余ったオイルは必ずタンクから出すようにしてください。残存のオイルは自動給油口から流れ出す場合がございます。

3、肩ベルトの取り付け

肩ベルトつけポイントの△金具にフックをかけ、もう片方のフックは本体のスイッチ近くに取り付けます。取り付けポイントはp4をご確認ください。ベルト使用時の適正位置についてはp15をご参照ください。



操作方法

ヘッドの角度調節方法：

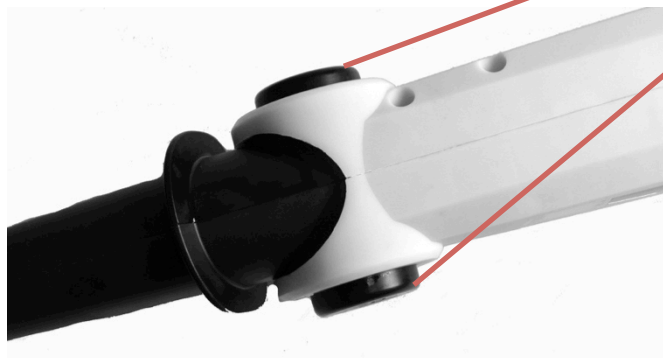
角度調節ボタンを両側から同時に押しながらヘッドを動かすと、角度が変わります。固定できる角度は3段階です。ボタンから手を離し、固定できる所まで動かしてから、使用してください。

側面から見る角度調節ボタン

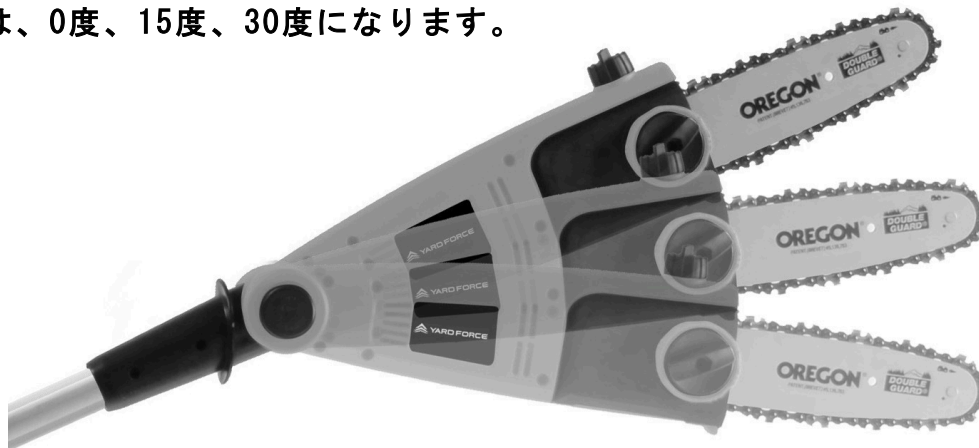


角度調節ボタン
両側から押してください

上から見る角度調節ボタン



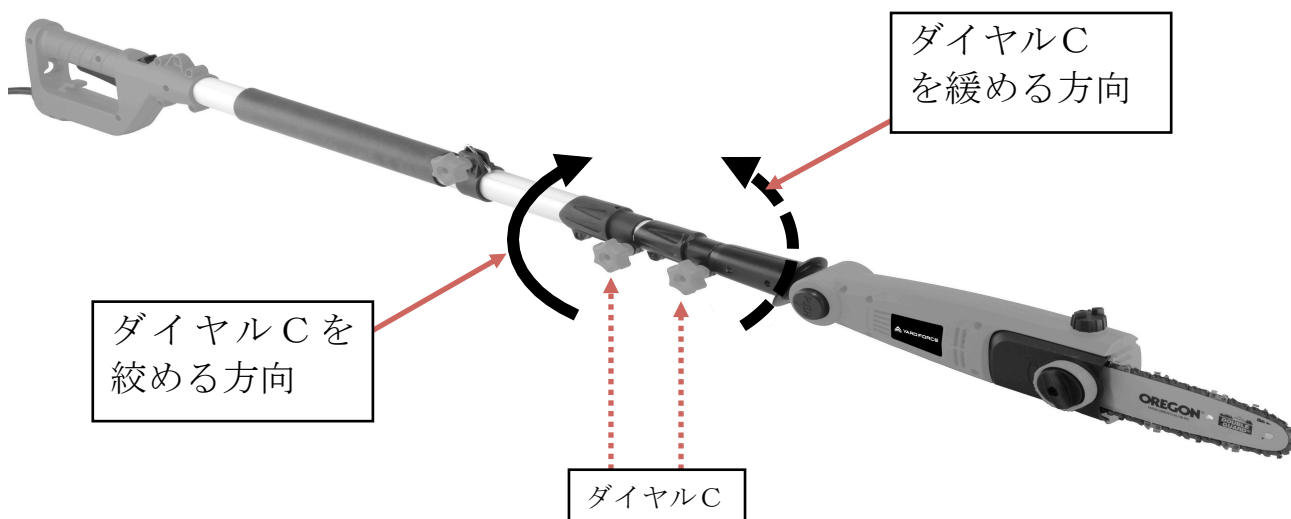
角度は、0度、15度、30度になります。



長さの調節方法：

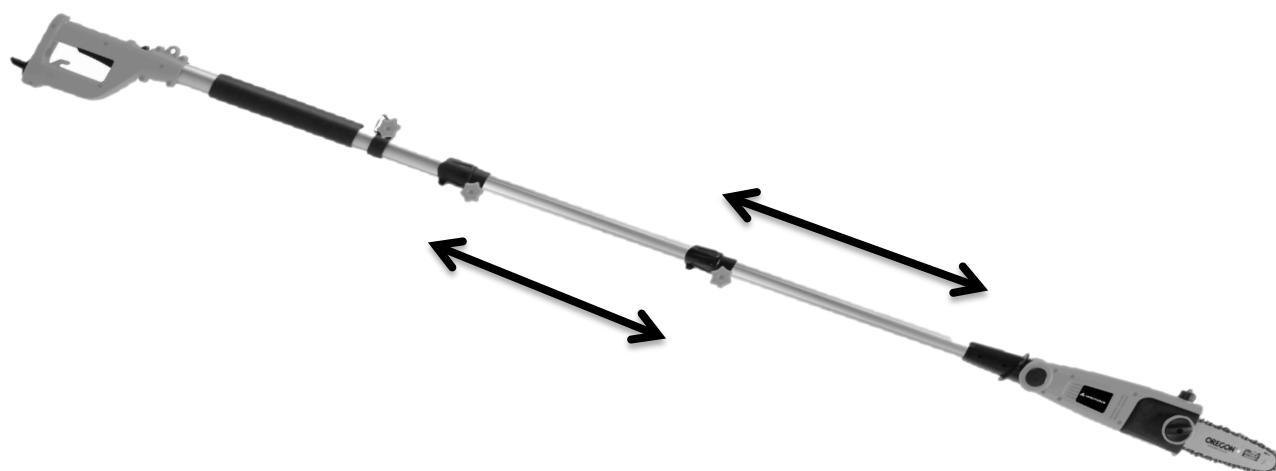
長さは約1650mmから約2800mmまで調節可能です。

注：長さの調節は、必ず電源プラグを外し、本体を平なところに置いて行ってください。

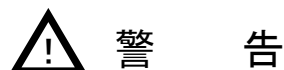


ダイヤルCを反時計回りに回してゆるめます。次に矢印の方向にポールを引き伸ばして長さを調節します。長さは無段階調節できます。最後に両方のダイヤルCを時計回りに回して、しっかりしめてください。

※作業する前には、ダイヤルCがしっかりしめられていることを必ず確認してください。

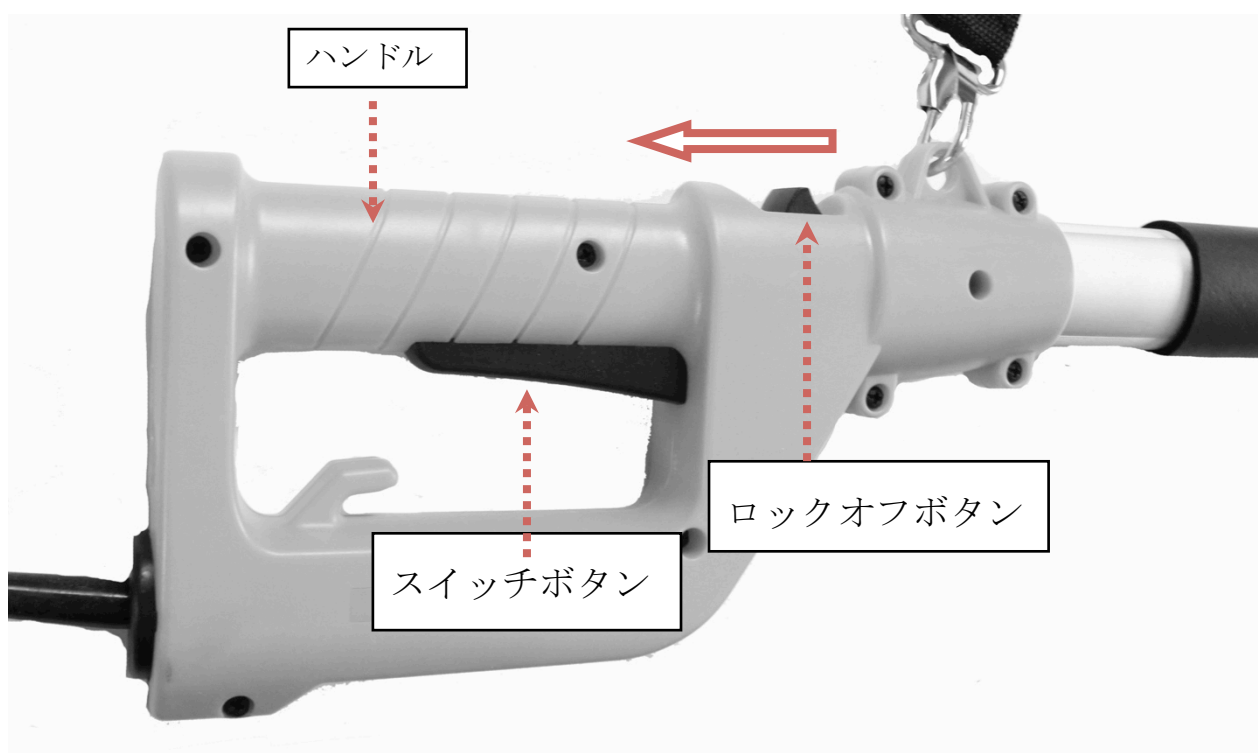


スイッチの操作方法:



電源プラグを抜き差しする際は必ず、スイッチをいれていないか、他の作業者が稼働させていないか、ご確認ください。

スイッチは不用意に入らないように、ロックを解除しながらスイッチを押すダブルスイッチ方式になっています。



電源にプラグを差し込んでから、ハンドルをしっかり支え持ちロックオフボタンを親指で矢印の方向に引きながら、スイッチを握って稼働させます。スイッチボタン・ロックオフボタンから手を離すと自動的に電源が切れます。

※スイッチボタンはロックオフボタンを引かないと押せないようになっています。

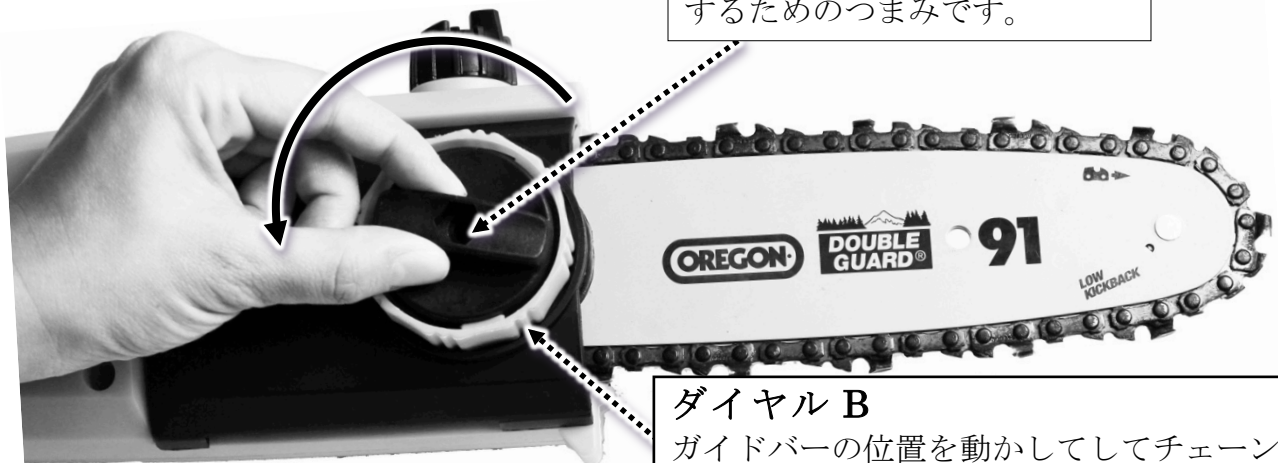
※初めてご使用になる場合は、切断する前に、チェーンにオイルが十分に付着するよう、材料から離れた位置で少し稼働させてから、切断作業に入ってください。

⚠ 注 意

- 1, スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。
- 2, 使用中は、チェーン刃、ガイドバーや回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
- 3, ガイドバーの先端部での切断はしないでください。また、ガイドバーの先端部を枝や地面などに触れさせないように作業してください。
 - ・機体が跳ね返り（キックバック）、けがの原因になります。
- 4, 切断材料は、しっかり固定してください。また切り落とし材に十分に注意してください。
- 5, 2台以上で作業するときは、安全な距離をおいてください。
 - ・事故の原因になります。

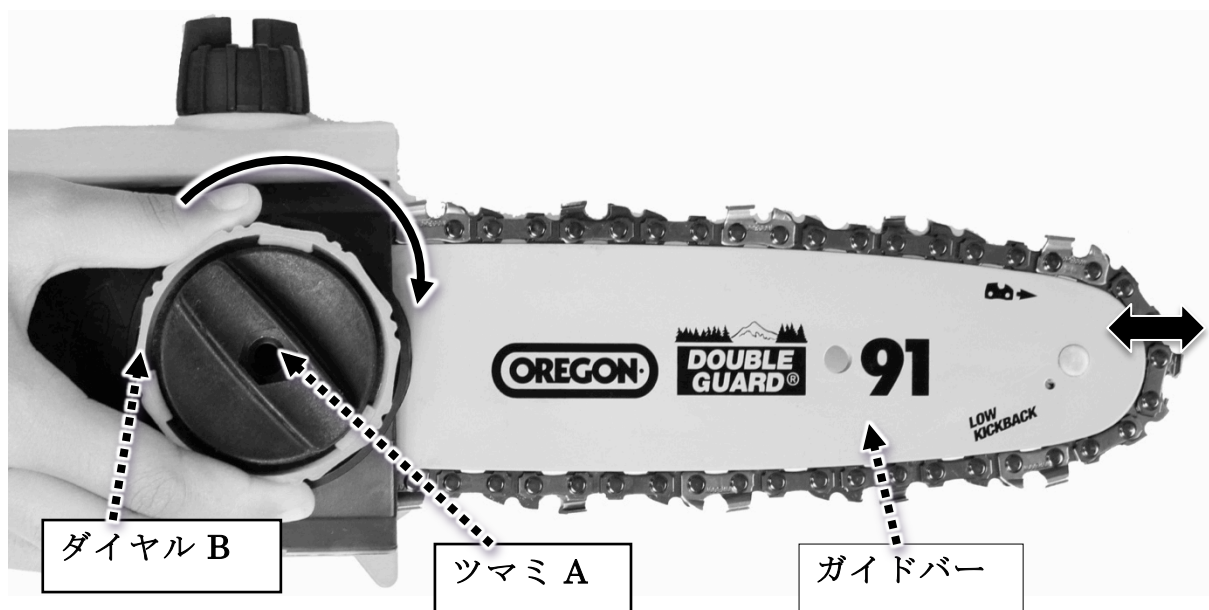
チェーン刃の取り扱い方

チェーン刃の張り調節方法：



ツマミAを矢印の方向に回してロックをはずします。ダイヤルBを単独で回せるくらいになるまで回して固定ネジをゆるめます。

注：回し過ぎるとガイドバーが外れる場合がございます。



チェーンの張り具合を確認しながら、ダイヤルBを矢印の方向に回して、ガイドバーの位置を調整します。ガイドバーの位置が外側に動いていくことでチェーンが張られます。（ツマミAと一緒に回らないように押さえながらダイヤルBだけを回してください。）チェーンの張り具合を確認しながら、張りすぎた場合は反時計回りに回して少しゆるめます。ガイドバーの位置を定めてから、最後にツマミAを矢印の方向に回して、最後までしっかり固定してください。

⚠ 警告

- 1, 張りがゆるいまま稼働させると、ガイドバーからチェーン刃がはずれる原因になります。
- 2, チェーン刃の調整およびチェーン刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。
- 3, チェーン刃が新しい間は、チェーンが伸びやすいため、こまめに点検・調整を行なってください。
- 4, チェーン刃の張りすぎは、チェーン刃の損傷、ガイドバーの摩耗、稼働不良などの原因になります。
- 5, チェーン刃を取り扱う際は、必ず手袋などを着用の上、指を防護してから行ってください。
- 6, チェーン刃の取り付け、取りはずしの際は、切り屑などのないきれいな場所で行なってください。

チェーン刃の取り付け・交換方法：

1, フタを取り外します。

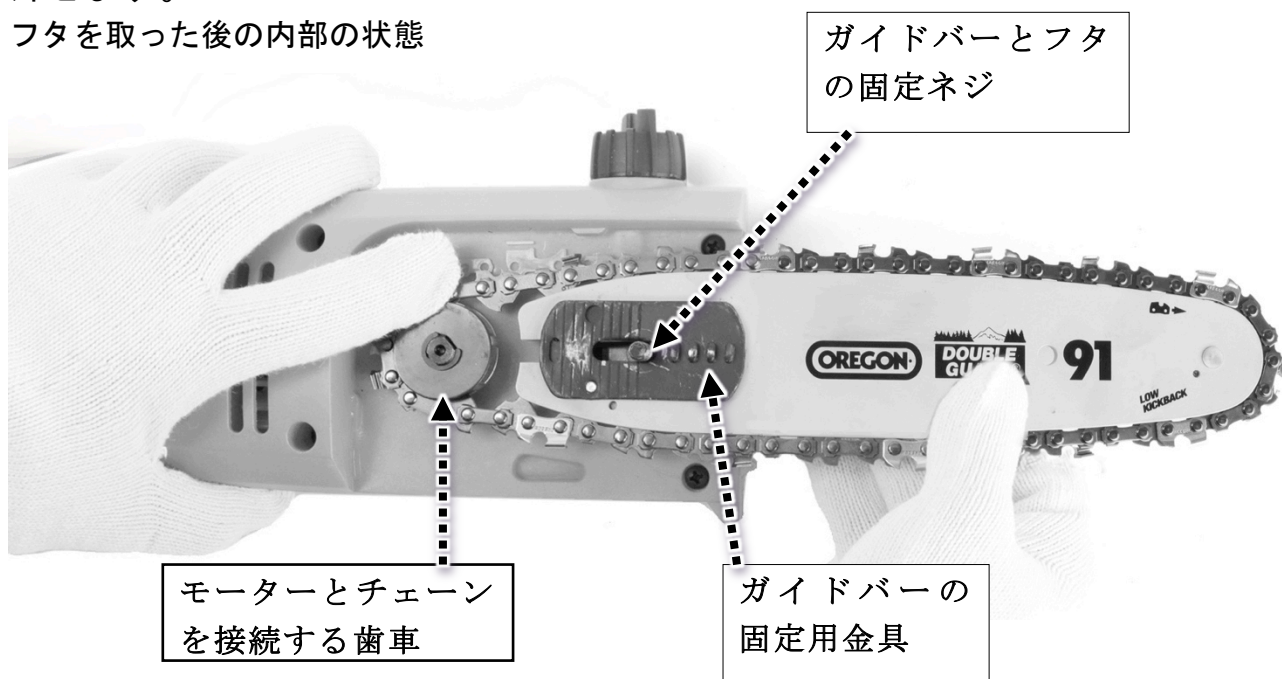


つまみAを矢印の方向に回してロックを外してから、最後まで回し続けるとガイドバーの固定ネジが完全に外れてフタが取り外せます。（固くて回せない場合は最初にペンチなどでつまみAを挟んで回し、ロックをはずしてください。）

2, チェーン刃とガイドバーを取り外します。

ガイドバーはフタが外れると安定しなくなります。先端を少し持ち上げて歯車からチェーン刃を外し、上に持ち上げるようにすると、ガイドバーを取り外せます。

フタを取った後の内部の状態



3, チェーン刃とガイドバーを確実に取り付けます。

チェーン刃を交換する場合には、まずガイドバーをチェーン刃ごと取り外してから、チェーン刃を外してください。

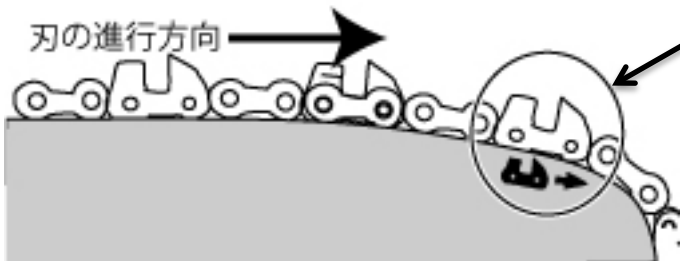
外れたチェーン刃を取り付け直す場合にも、まずはガイドバーごとチェーン刃を外して、確実にガイドバーに刃がはまっているかの点検を行なってください。

取り外したガイドバーとチェーン刃



刃の向きが必ずガイドバーに表示された標記と同じ向きになっているか確認してください。

【チェーンの進行方法】



ガイドバー右上の影絵の形と刃の向きが同じ向きになっているか確認する。

注：刃の向きが逆向きになっていると、チェーンソーを稼働させても刃が逆向きに走行してしまうため、うまく切断できません。

本体に取り付ける前に、必ずチェーン刃とガイドバーの取り付けを完成させてください。

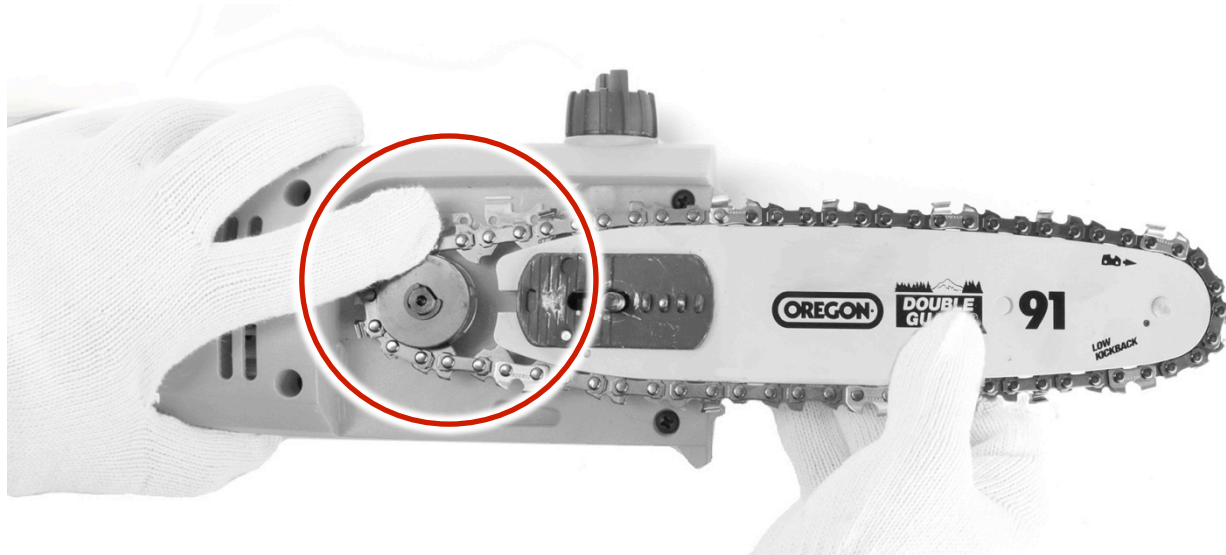
新しいガイドバーを使用する場合は、ガイドバーの固定用金具を付け替え直してください。

【チェーンのサイズ】 型番：91P033X

リンク数	ピッチ		ゲージ		ヤスリサイズ	
33	3/8inch	9.5mm	0.050inch	1.3mm	5/32inch	4mm

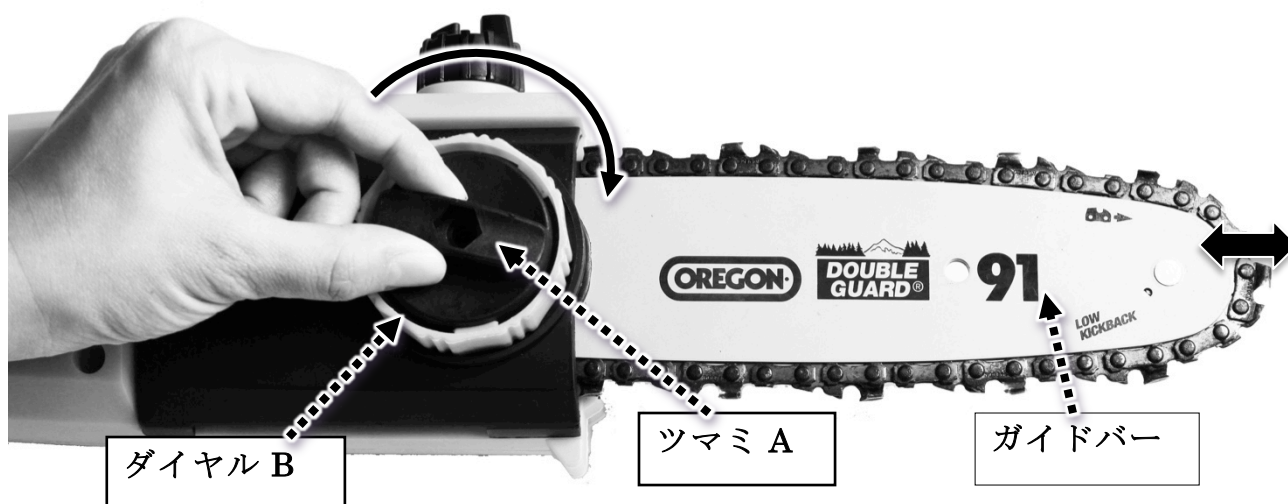
4, ガイドバーとチェーン刃を取り付ける。

取り付ける時はまずガイドバーの穴に固定ネジをいれ、チェーン刃とガイドバーを一緒にはめこんでから、チェーン刃をモーター歯車にはめ込んでください。ガイドバーの下に土台などを入れて高さをつくり、平行に安定させながらチェーンを巻き付けると作業しやすくなります。



この時、ガイドバーの向きと刃の方向が、必ず写真と同じ向きになるように取り付けてください。

5, フタをかぶせ、ガイドバーを固定します。



つまみ A を時計回りに回して固定ネジをしめていきます。途中、ダイヤル B を必ず単独で回し、チェーンの張り具合を確認しながらガイドバー位置を確定してください。最後につまみ A を回してしっかり固定します。

作業方法

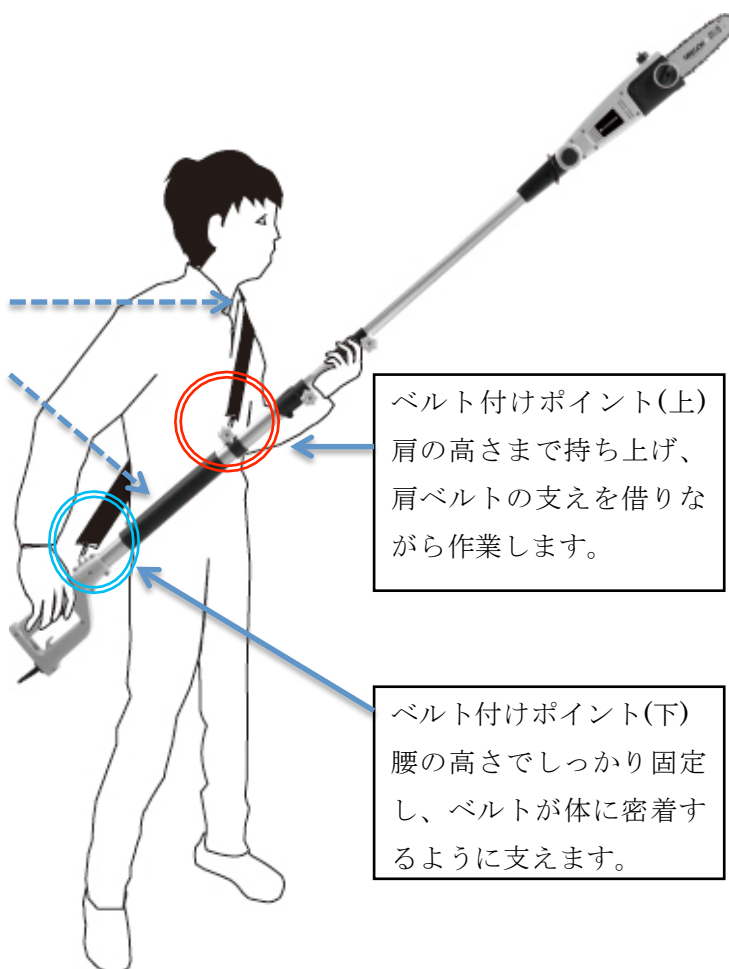
正しい作業姿勢について：

作業を始める前に、肩ベルトの長さを適正な位置に調節してください。

ベルト付けポイント（上）が肩の高さに、下のベルト付けポイント（下）が腰の高さにくる位置で、本体が体にしっかり密着するように、ベルトの長さを調節してください。

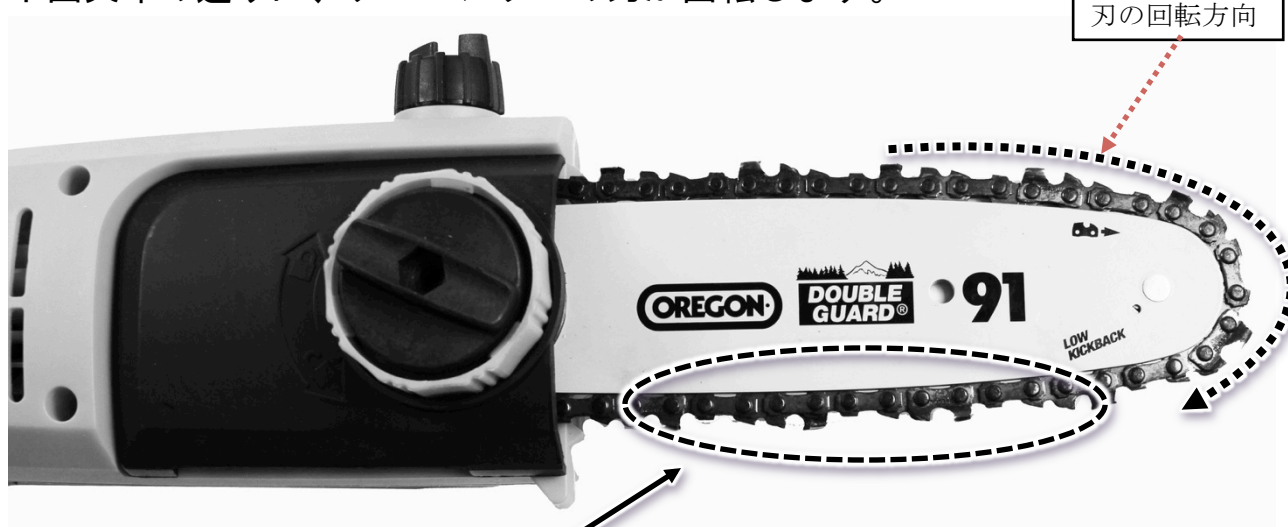
作業する時は、ベルト付けポイント（上）が肩の高さにくるように持ち上げて、肩にベルトの負荷がかかるように作業をすると、腕にかかる負担を減らせます。

ベルト付けポイント（下）は腰の高さにくるようスイッチボタンと手を少し下げて作業するようにします。



切断する刃の位置について：

下図矢印の通りに、チェーンソーの刃が回転します。



本機チェーン刃の下部刃を枝に当てて、そのまま軽く押し付けて切断してください。※枝が全く切れない場合は、刃が反対向きに設置されている恐れがあります。P13を参考に刃の向きをよく確認してください。

高枝の切断方法：

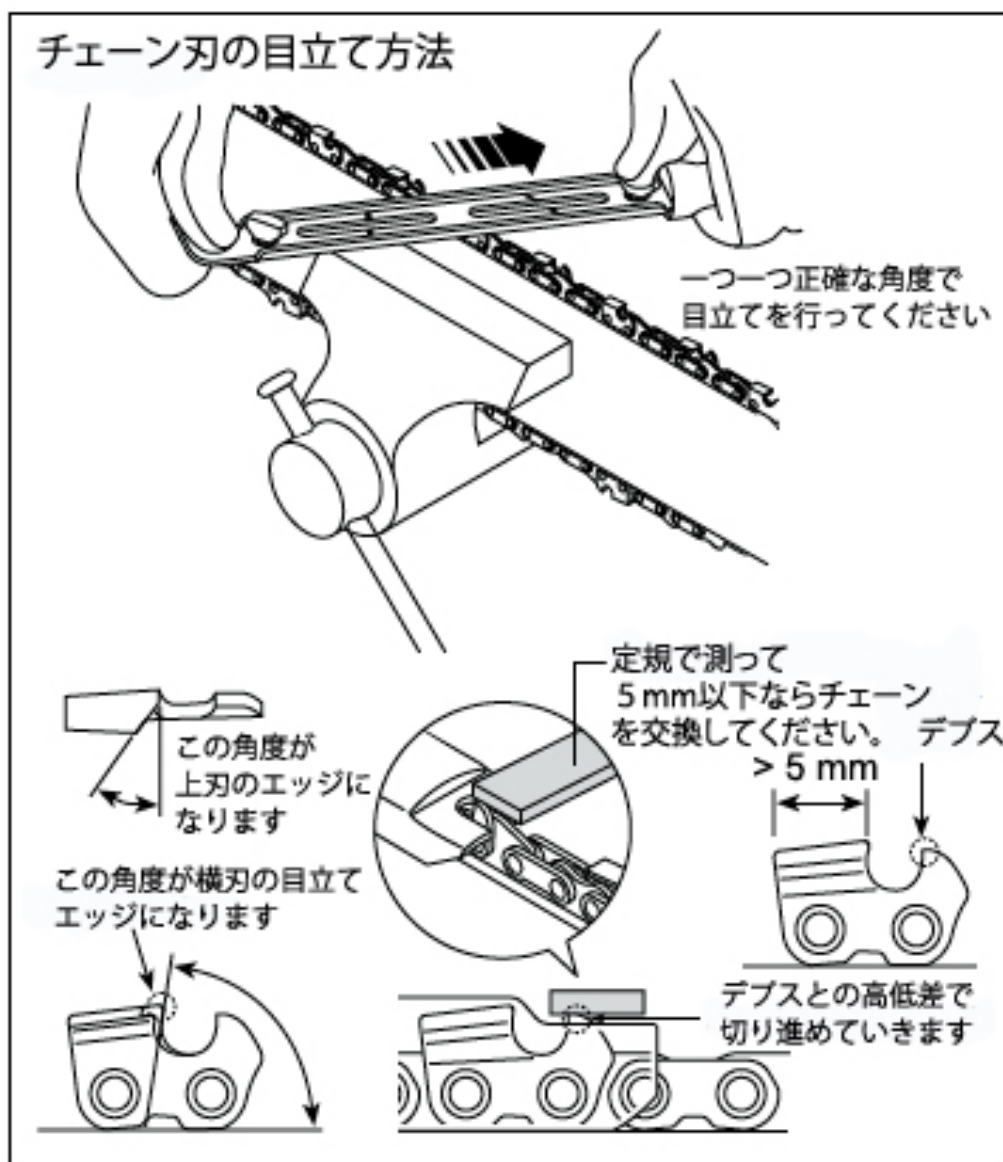
- 1、肩ベルトを適正な長さに調節して固定し、本体を体に密着するようにまっすぐに支え持ちます。
- 2、切断する枝の下に、本体をまっすぐ持ったまま入り、切りたい箇所にまっすぐ持ち上げます。この時、肩ベルトの高さが肩より上になる場合には、作業を中断し、本体ポールの長さを伸ばしてください。
- 3、切り出し個所に刃の下中腹部が当たる位置にヘッドを置き、ハンドルを支えながらロックオフスイッチを親指で引きます。
- 4、一旦刃を枝から少し離し、ハンドルをしっかり握ってスイッチを押し、チェーンが稼働し始めたら、枝の横から刃を軽く当てて切り進めます。この時、先に刃を枝に当ててから稼働させると、刃が上滑りしやすくなります。
- 5、最後の切り落としの際は木片などが飛ばないように少し切り戻してからゆっくり切断してください。
- 6、斜め下からの作業で切断しにくい場合には、ポールを長くしたり、ヘッドの角度を調整して、なるべく枝のサイドから刃が入るよう調節してください。



お手入れと保管

チェーン刃のお手入れ

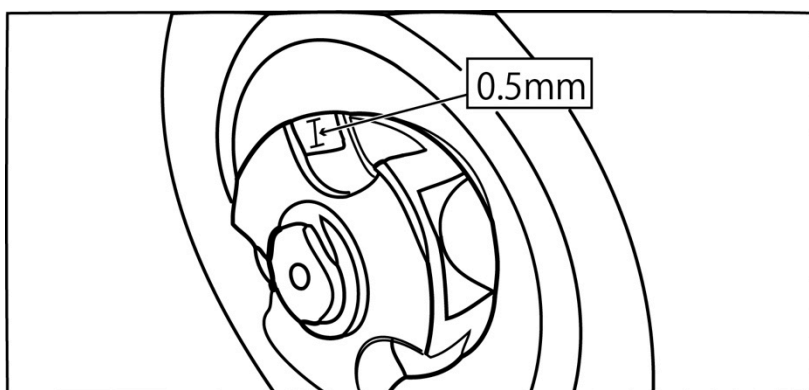
- 1、 使用後のチェーンは熱くなって膨張しているため、使用していない時よりもチェーンにゆるみがあります。下側のチェーンとガイドバーとの間が約1~2mm 垂れ下がっているくらいが目安になります。熱があるうちにチェーンを張りすぎると、冷却後にきつくなりすぎる場合がありますのでご注意ください。
- 2、 チェーン刃を研ぐ場合は正しく目立てしてください。



- 3、 チェーン刃全体が摩耗してしまった時は、p10~14【チェーン刃の調整・交換方法】をよくお読みになって、正しく新しい刃に交換してください。
- 4、 ガイドバーや本体内部などにたまった木屑、ホコリは定期的に取り除いてください。(発火・発熱して故障の原因となります)

本体のお手入れ

- ・ スイッチやハンドルに付いた木屑、ホコリを取り除いてください。
- ・ 乾いた、柔らかい布で本体の汚れ・ゴミをふき取ってください。
- ・ オーバーヒートやモーターの損傷を避けるために、放熱用の通気口は常にきれいにし、おがくずや破片がないようにしてください。布などで覆って使用すると故障の原因となります。
- ・ カバーを外し、内部に入り込んだ木屑や葉をきれいに取り除いてください。
- ・ すべてのナット、ボルト、およびネジをしっかりと締めて、装置が安全な作業状態にあることを確認してください。
- ・ 歯車の状態を定期的を確認してください。歯車の摩耗が 0.5 mm を超えるとチェーンが外れやすくなります。新しいものと交換してください。



- ・ 磨耗した歯車のまま新しいチェーンを取り付けしないでください。
- ・ 磨耗した部品や破損した部品は使用しないでください。損傷した部品は交換してください。

保管

- ・ 使用しない際には、必ずタンクに残ったオイルを抜いておいてください。
- ・ チェーン刃は付属のカバーをつけて保管してください。
- ・ 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かないでください。
- ・ 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かないでください。
- ・ 直射日光が当たったり、車内など高温になるところには置かないでください。
- ・ ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かないでください。

ご修理の際は

修理はご自分でなさらず、不具合のある場合には直ちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または弊社にお申しつけください。

保証書

お買い上げ年月日： 年 月 日
保証期間： お買い上げ日から 1年間（本体）
※保証期間内でも次の場合は有料となります。 （1）使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。 （2）お買い上げ後の落下による故障及び損傷。 （3）火災、地震、水害、落雷。その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。 （4）一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。 （5）使用上で生じる外観上の変化及び損傷。 （6）本書とお買い上げ領収書もしくは明細書の提示がない場合。
販売店名
輸入・販売元 エアロボックス株式会社 企画：アメリカ 製造：中国
修理に関するお問い合わせ先 TEL 070-5363-8808 (受付時間 平日・月曜日から金曜日 10時～17時迄 土日祝日休)
販売店名に記載のない場合は販売店名の明記された明細書と一緒に保管してください。